

# F R a u

自由な女の  
ワンテーマ・マガジン  
「アラウ」

9

number 2007 No.382  
500yen



雑誌愛読月間

木村佳乃

「私のお買い物を楽しむルール」

今すぐ使える  
大人のショッピングリスト158店

東京・大阪

# お買い物 ガイドブック

マップ付き

第2特集  
ラインメイクで変わる、  
私の顔

'07秋冬新作映画レビュー

別冊付録  
銀座で買う特別な理由

綴じ込み付録  
TOKYOスモールレストラン  
〈白金・広尾〉

www.watashi-frau.com

フリーマガジン 第17巻第7号 平成19年9月1日発行 毎月12日発行 定価500円(税別) 発行所 株式会社マガジン

# KYOTO

暮らすように  
楽しむ京都

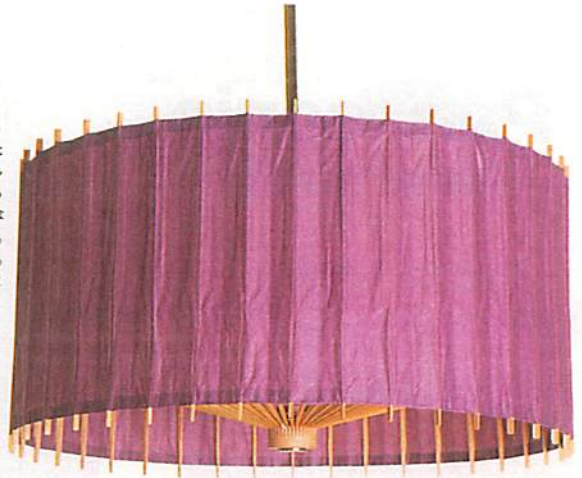
## 伝統に新しさをプラス。 今様アイテムあれこれ

老舗が老舗であり続けるワケは、いつの時代も進化し続けているから。近ごろの京都で気になるのは、そんな進化を感じられる老舗アイテム。次代の主役になる若い世代が作り手になって、伝統の上に生み出された品々は、今の気分にとびつりの新しい定番に。

撮影 / 高橋章夫 取材・文 / 大和まこ  
構成 / 石崎絵里

### 和傘から透けて見える光、その美しさが照明に

江戸時代から続く和傘専門店の5代目・西尾耕太郎さんが表現したかったのは、和傘を太陽にかざした時の光の美しさ。その発想から生まれたランプシェードは、和傘と同じ竹骨と和紙で作られたもの。畳めば和傘のようにコンパクトに。全4色。古都里 ¥60900 / 日吉屋



### 複製柄がモダンで新鮮！ 手拭いブームの火付け役

14代目・細工伊兵衛さんが明治や大正の手拭いの図柄を複製したのは7年前のこと。黒猫が魚の骨をじっと見ていたりなんて柄がユニークで新鮮と、京都に手拭いブームのきっかけに。町家手拭い。左・いただきます ¥1260、右・彼岸花 ¥1890 / 永楽屋 細工伊兵衛商店



### 肌本来の力を引き出すオーガニックコスメが新定番

メイクアップアーティストである娘さんがNYで研究開発した自然派コスメアイテム。左からマッサージ&クレンジングオイル ¥3360、あずきの粉と黒砂糖のソープ ¥1890、ピーチムーンウォーター ¥2415、フェイススクリーム マイコ ¥4095 / 京都ちどりや



### 色の変化を楽しみたい 茶筒に模様入り新登場

明治時代から手作り一筋という茶筒専門店に昨年登場したのは、ふたつの四ツ葉のクローバーがそと寄り添う模様入り。もちろん自然にすっと蓋が落ちて閉まる機能は変わらず。四ツ葉クローバー刻印入り茶筒。右・銅100g、左・真鍮取込益用120g各 ¥9000 / 開化堂



### 日常使いのバッグ、実は広げれば風呂敷です

オーダーメイドの風呂敷で知られる「京都掛札」は、芸大出身の3代目・掛札英敬さんが加わりラインナップが一新。七宝など日本古来の文様を鮮やかにアレンジした風呂敷は、エコバッグとしても活躍。木綿風呂敷。左・亀甲緑色、右・青海波ピンク各 ¥5460 / 京都掛札

### 手染めのレトロ柄が 日常使いできる洋服に

大正時代創業の染め工場で受け継がれる図柄と手染めの技を活かして作られた和柄アロハブランド「PAGONG」。色遣いや素材を優しいものにしたレディースラインは亀田早織さんの感性から生まれたもの。チュニック・大正ロマン ¥18900 / SANJO by PAGONG

### 図柄も生地も 新作続々の帆布バッグ

帆布バッグの老舗が新たに「一澤信三郎帆布」として生まれ変わった。無地の帆布に加え、新色や図柄入りも登場。職人がアイデアを持ち寄って作り上げる新作は魅力的。左・木季のうつろい ¥4725、右・氷のトート生成り×ねずみ ¥12600 / 一澤信三郎帆布

